

前期授業終了 (通知表の見方)

今日で令和2年度前期の授業が終了しました。振り返ってみると、今年度はコロナ禍のため、4月から遠隔授業を行い、夏休み明けの8月29日から開校ができ、対面授業となりました。遠隔授業では、通信の状態が悪く、聞き取りにくかったり、入ることすらできにくかったりと困難があった児童生徒もいたようです。そのような中、つながりにくい場合を考えて、先生方は事前に Google Classroom に学習内容や課題を提示していました。児童生徒の皆さんもその事を十分に理解した上で、通信状態が悪くなった場合は、Google Classroom からその課題を取り出し、続きを家庭で解いていました。

本日、通知表を配布します。遠隔授業での学習評価は前述したような場合があり、一人一人の正確な評価(絶対評価)ができにくい状況にあると判断しました。

そこで、個人内評価である担任の所見を評価として載せています。そこには一人一人に焦点を当て、遠隔や対面での授業中の様子や学習内容の理解などを記述しています。特に個人の成長の様子や努力の様子、どのように取り組めば一層の成長が期待できるかということなどを伝えており、正に**担任の思いを込めた励ましの言葉**であるとも言えます。この評価を基に、よく頑張った点や力がついた所などを家庭でも認め、褒めていただきたいと思います。



通知表の取り扱いについては、「家庭より」の欄に、コメント及びサインをお書きいただき、なるべく早いうちに担任へ返却くださいますようお願い致します。

「授業が分かる・学校が楽しい」となっていますか？

前期を締めくくる今日の授業はどうでしたか。対面授業になって5日間の授業日でしたが、「授業が分かる、学校が楽しい」と言ってもらえるようになってると嬉しいです。そこで、児童生徒の皆さんには次の3つの振り返りをしてもらいたいです。それは、

- 1つ目の振り返りは「**みんなと仲良く楽しく学習する子**」
- 2つ目の振り返りは「**自分の気持ちや思いを優しく伝える子**」
- 3つ目の振り返りは「**話をよく聞いて質問する子**」です。



話し合ったり発表したりして楽しく授業を受けている姿を見かけました。また、授業中は無駄話をせず、先生の話の話を聞いている姿も見ました。しかし、学校生活はどうでしたか。いやな思いはしませんでしたか。争いごとになる前に優しく話ができるとよいです。挨拶も大切に人の心を優しくします。日頃から気持ちのよい挨拶をしましょう。そして、わからないことや困ったことがあったら、何でも先生に相談してください。後期も**上の3つの事**について取り組みましょう。

運動会行事学習の実施

今年の運動会はコロナ禍にあって、集団で競技することができないため、運動会に関する行事学習としました。その内容は、昨年の運動会の様子を動画で見たり、運動会について考えたりすることで、心身の健全育成、規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力向上などの力を少しでも育てようと実施しています。下記の運動会のねらいは、従来の運動会でのねらいです。



運動会のねらい

- 日本の代表的な学校文化の一つに数えられる運動会を経験することを通して、日本独自の文化に触れる。
- 競技や演技を楽しむことを通して、児童生徒及び教師相互の人間関係を強固にし、よりよい学習集団形成の一助とする。
- 運動会を前期の節目とし、後期の学習に励もうとする意欲を醸成する。

<配布物> 運動会の記念品として鉛筆(2本)を配布しております。欠席した児童生徒につきましても後日配布致します。大切に使ってください。

日本で行われる運動会について

日本の運動会では、児童生徒が考えたスローガンがあります。例えば、「努力・協力・全力 一人一人が輝く運動会」のようなものです。このスローガンの基、全校児童生徒が一致団結し、幾つかのチーム(組)に分かれて競い合います。このチームは、応援団を中心に組としてまとまることを目指します。特に、応援団リーダーの動きが団結するためには重要で、「大きな声で、きびきびした態度で、まとまりのある応援」を作り上げていきます。

最初に行われる結団式では、応援団長をはじめ、応援団員は運動会を盛り上げるため、声を出して頑張ることを誓います。当然、練習を通してまとまりのあるすばらしい「チーム」が生まれます。

当日の運動会では、児童生徒の声がグラウンドに響き渡り、熱い競技となります。最近では、練習期間が短くなっていますが、児童生徒は正々堂々と競技をし、最後まであきらめない姿を見せてくれます。熱戦の結果は、どちらかの組が優勝となりますが、力を尽くしたチームは、ともに素晴らしいチームとなっています。

競技以外でも係の仕事があり、児童生徒はきびきびとした態度でスムーズな進行を心がけています。すなわち、一人一人が係の仕事に対して、責任を持ってやり遂げようと努力しています。

最後に解団式では、頑張ったことやうれしかったこと、悔しかったことなどが出されますが、「粘り強さ」と「力を尽くすこと」「助け合うこと」のすばらしさを体験することができます。この体験から、いじめのない楽しい学校にしようと努力してくれます。

